ミス日本ニュース7月号

ミス日本コンテスト事務局 毎月1回配信
新しい公式WEB⇒ http://www.missnippon.jp

50th MISS NIPPON

Japan. Committed to SDGs

ミス日本がこれまで学んだことを活かす夏

16日 海の日に晴海で開催された「海と日本プロジェクト」！
山田麗美は海上保安庁音楽隊とコラボして美声を披露。この日のために、何度も練習会に参加して準備してきました。音楽隊との息もピッタリ！様子はミス日本のSNSで動画でアップしています。さすが上手ですのでぜひ聴いてみてください。
自らの得意を活かしての活動を軸に、船舶や運航に関わる女性たちとの「フネージョ座談会」や巡視船などの体験乗船会など、来場者の方々が海への理解を深めて親しめるように走り回る一日でした！

24-27日 日本最大の下水道の祭典、下水道展が北九州小倉で開催。浦底里沙はOPレセプションや各種表彰式、ステージイベントなど出ずっぱりの4日間。展示は夏休みの子供たちも楽しめるように展示会全体が工夫されています。
浦底は水の大切さやSDGsを子供たちにわかりやすく教える
ステージを企画。全国で利用が広がる「じゅんかん育ち」野菜のPRなどを通じて、循環型社会に寄与する業界の努力を発信。これまで机上の学びだったことがこの4日間で実物機械などを目の前にし、感動と学びの日々になりました。

8月1日水の日ポスター
ミス日本「水の天使」浦底里沙

海の事故ゼロキャンペーンポスター
ミス日本「海の日」山田麗美

とうきょう林業サポート隊ポスター
ミス日本みどりの女神　竹川智世

20日 海フェスタ開催に合わせて、新潟開港150周年記念式典の司会を務める山田。右の写真は地元ラジオ局３局を次々と巡って、海の楽しさ、海運の大事さなどをアピール！

27日 カッターレース全国大会の決勝戦を応援！表彰式では優勝校を祝福。

9日　海難救助の青い羽根募金をPRするため、石井国土交通大臣と海上保安庁を訪問。青い羽根をお取り付けしました！

24日　海事関係功労者表彰記念パーティーに出席。島国日本に欠かせない海の発展に寄与されてきた方々を祝福。

4日　運輸懇談会にて挨拶する山田麗美。海運が日本の生命線。とても大事です。

23日　笹川平和財団主催の海洋フォーラムに海の日。パネラーとして登壇。

23日　下水道展が開催された北九州は下水道100周年。市民参加の記念フォーラムにて、鏡開きやトークショーに登場。さかなクンとのコラボレーションも！

7日　秋田県の森林祭。式典の後は、豊かな森林を後世に伝えるために植樹。

25日　日本の下水道技術は途上国への貢献が期待されていて、国際会議には多くの外国の担当者が出席。
司会を水の天使が務めました。

8日　世界遺産･白神山地の魅力に迫る、ブナの学校東京校。竹川は司会役。

ミス日本が実践する栄養満点の９品目食事法「ミス日本の美人食」と、下水道界の期待の星「じゅんかん育ち」野菜によるお弁当企画！

　北九州小倉の有名お好み焼き「こはく亭」オーナー経営者の08年準ミス日本の柴田恵里が、製造を担当！

　このコラボレーションで作られた美人食弁当を、下水道展にて一日100食限定発売したところ、毎日すぐ完売してしまいました！需要間違えてしまい、買えなかった方、ごめんなさい！

　多方面で活躍するミス日本関係者のチカラを活かした企画、取り組みます！ご相談ください！

美人食弁当 大好評完売!

パリで2度目の万博PR

13日　フランス革命記念日に開催されたガーデンパーティにて、2025大阪万博誘致にむけて関西の魅力をアピール!!
　みどりの女神竹川と、準ミス霜野の二人は、大使館･外交官ら千名以上が来場する中、振袖姿が大いに目立ち、常に声を掛けられておりました。二人とも得意の語学力･社交力を発揮して大活躍でした。
※会場内撮影禁止のため、写真は郊外。

10日　メディア各社で8月1日水の日をPR

28日　地元の一宮祭りは台風で直前に中止。青い羽根募金のチャリティーなど準備しましたが残念です。
同市の9月16日開催一豊祭に出演しますので、今回の無念を晴らします！

8月9日に京王プラザ42･43階でチャリティー開催！　ミス日本事務局は京王プラザにあり、いつもお世話になっています。
ミス日本もチャリティーに協力します！

21日　IBF国際美容連盟の撮影モデル

19日　来年の群馬県みなかみ周辺PRのための取材登山。平標山、登頂成功！

6日　東京都下水道サービス連絡協議会の司会に水の天使。

★7月の活動★

3日　日本水道運営管理協会　定時社員総会意見交換会 司会/浦底
4日　運輸振興協会　運輸懇談会　出席/山田
6日　東京下水道サービス　TGS連絡協議会　司会/浦底
7日　2018あきた水と緑の森林祭り/竹川
8日　世界自然遺産白神山地　ブナの学校 東京校 司会/竹川
9日　日本水難救済会 青い羽根募金PR/山田
10日　8月1日水の日PR　メディアキャラバン/浦底
13日　パリ･ガーデンパーティ　ジャパンブース支援/竹川、霜野
16日　海と日本プロジェクト　式典出席＆演奏会歌唱披露/山田
19日　みなかみ町観光協会　2019平標山 取材登山/浦底
19日　海フェスタにいがた　記念式典出席 /山田
20日　新潟開港150周年　記念イベント出演 /山田
21日　IBF国際美容連盟･ミス日本コラボセミナー
　Motoko Asian Beauty workshop　セミナーモデル/市橋
23日　北九州市下水道100周年記念式典･講演会　司会/浦底
23日　笹川平和財団 海洋フォーラム　/山田
24日　海事関係功労者表彰記念パーティー /山田
24-27日 下水道、くらしを支え、未来を拓く
　下水道展'18北九州　出演/浦底
25日　下水道国際シンポジウムin北九州　日本語司会/浦底
27日　全国海洋･水産高等学校カッターレース大会 表彰式/山田
28日　第63回一宮七夕まつり 特別ゲスト(台風で途中中止)/市橋

海上保安庁　海の事故ゼロキャンペーンポスター　/山田
　(全国の海洋関連施設＋都内地下鉄全駅)
国土交通省　8月1日水の日PRポスター　/浦底
　(全国の水関連施設　＋都内主要駅構内)

★8月の予定(調整中や予定含む)★

1日　平成30年度「水の日」記念行事 水を考える集い /浦底
3日　国土交通省 水資源功労者表彰式 出席 /浦底
3,4日　未来への道 1000km縦断リレー
　ゲストランナー(いわき) /市橋
4日　やどりぎ水源林のつどい 司会 /竹川
9日　京王プラザ ボランティアプラザ 協力/市橋,浦底,山田,岡部
11日　第３回「山の日」記念全国大会in鳥取 出演 /竹川
　山の日in谷川岳 ぐんま県境稜線トレイルOP /浦底
　山の日記念イベントin川場村 /17野中
14日　みずほ銀行　サマージャンボ宝くじ抽選会 立会人/山田
20日　第51回ミス日本コンテスト2019　九州地区大会
22日　ジャパン･インターナショナル･シーフードショー /山田
　水じゅんかんフェア　守ろう！さがん水　講演/浦底
24日　第33回北海道建青会 全道会員大会 出演/浦底
25日　埼玉県木材協会 木とのふれあいまつり　ゲスト/竹川
26日　第51回ミス日本コンテスト2019　西日本地区大会
27日　第51回ミス日本コンテスト2019　東日本地区大会
28日　全国県緑化推進団体連絡会議 出席/竹川
　表敬訪問 全国燃料協会 /竹川
28,29日　ジャパンジュエリーフェア　ゲスト /市橋
31日　海洋立国推進功労者表彰式

2018BBMベースボールカード 2ndバージョン
　8月10日発売　始球式カード/市橋
東京都農林水産振興財団
　とうきょう林業サポート隊　募集ポスター/竹川

OGの履歴書
成尾 亜矢子さん

2003年度 準ミス日本　大阪府東大阪市出身
2002年に神戸女学院大学
　音楽学部ピアノ専攻を卒業
ピアニストとして活動する傍ら、
社会派アーティストとしても活動しています。
Offical HP　:　http://www.pianist-ayako.net/

---応募の動機を教えてください。

　私は大学卒業後、中学校で教鞭をとっておりました。１０クラスを担当し、吹奏楽部顧問を務め、土日・夏休みも部活指導。「学校が全て」の日々を過ごしていました。そんな時に母から「一生懸命なのは素晴らしいけれど、社会は学校の中だけではないよ。もっと広いよ。こういうコンテストがあるよ。」とミス日本コンテストのことを教えてもらったことが応募のきっかけです。

　ミス日本を調べてわかったことは、大会前にも様々な勉強会があること、そこで日本女性として日本のことを学び、視野を広げる機会が得られること、そして他の候補者の方々と切磋琢磨しながら本番を迎えることのできる素敵な大会であることなどです。私は教員という立場でしたが、さらに成長したい思いを胸に、応募を決意しました。

---当時のことを教えてください。

　選出されました皆様どの方も外見の美しさだけでなく内面や考え方も素晴らしく、そんな素敵な仲間の姿を見て 「私ももっと頑張らなきゃ…」と、自分自身をより高めることに必死だったことを思い出します。準ミス日本に選んでいただいてから、様々な場面で、きっと普通に生きていたら関わることのできない方々に出会うことができたのも宝物です。

　今思うと･･･当時の私は無知で未熟でした…。出会いました多くの方々が教えて下さったことを思い返し、ミス日本の活動を温かく見守って下さっていたのだな、と年を重ねて切に感じております。

---近況を教えてください。

　ピアノ演奏を中心として、全国でコンサート活動をおこなっています。ただ演奏するのではなく、コンサートごとにテーマや趣旨を定めて入念に準備を行っています。例えば「歴史・平和・自然」を軸としたお話付きコンサートや、入院中の患者様やお見舞いのご家族の方へ向けて院内で「四季」を感じるリラクゼーション演奏会、ショッピングモールなど公共の空間での誰もが楽しめるカジュアルなコンサート、などなどを手がけました。

　また演奏会だけではなく市民講座・文化講座などの講師をお引き受けすることもございます。音楽面での後進の指導など全国各地にて様々な活動に励んでいます。

　私がいま情熱を注いでることは、2017年に発想し企画した**「演劇と音楽の融合」**です。私は演奏者であると同時に演者として舞台に登場し、芝居の劇中に数々の名曲を演奏して世界観を構築していくスタイルです。そしてこの形式での初めての公演『ショパンの物語、その愛』を昨年9月に上演しました。新鮮な演奏のあり方に非常に多くの反響をいただき、手ごたえを強く感じています。おかげさまで、このスタイルでの演奏会はすでに多くの方からお声がけをいただいており、これから全国へと展開していくところです。

---今後の目標を教えてください。

　急速に変わる今日。古き良きものを大切にしながら、新しい物を。音楽を通して数百年前に生きた人々の思いや作曲家の「魂」を「今」に紡ぐ。クラシック音楽の根底にあるものを大切にし、私自身にしか表現できない空間「ショパンの物語」の英語版を海外で上演することが私の次の目標です。

　そしてこれからの構想ですが、茶道にある「一期一会」の精神と、クラシック音楽にある精神、それぞれに通ずるものが非常に似ていることに着目しています。「茶道と音楽」の2つの文化を「融合･調和」したコンサートを企画し、現代社会と向き合い、平和や持続可能な地球を発信したい。
演奏家として、いち日本女性としてこうしたことをやりたいと考えています。